

化学反応式の作り方

※ 水素と酸素の化合を例に考えます。

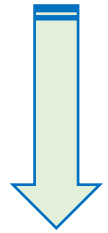
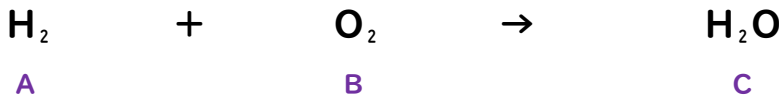
◆ ステップ1

反応式を日本語と化学式で書く。

日本語

水素 + 酸素 → 水

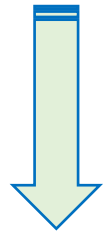
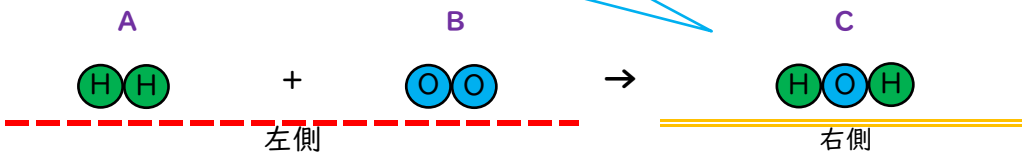
化学式



この場合矢印の左側をA・B
右側をCとする。

◆ ステップ2

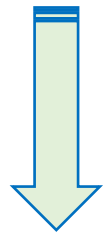
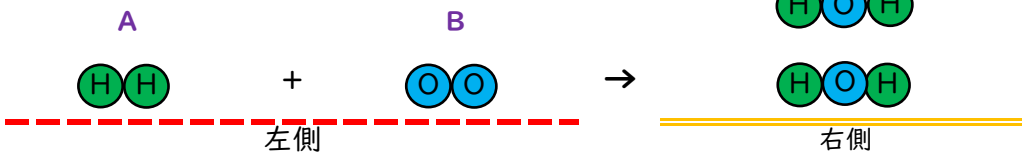
ステップ1のA・B・Cのモデル図を書く。



Oが一つだけ足りないので、Cを2倍する。
注意：Oだけ足すことはできない。

◆ ステップ3

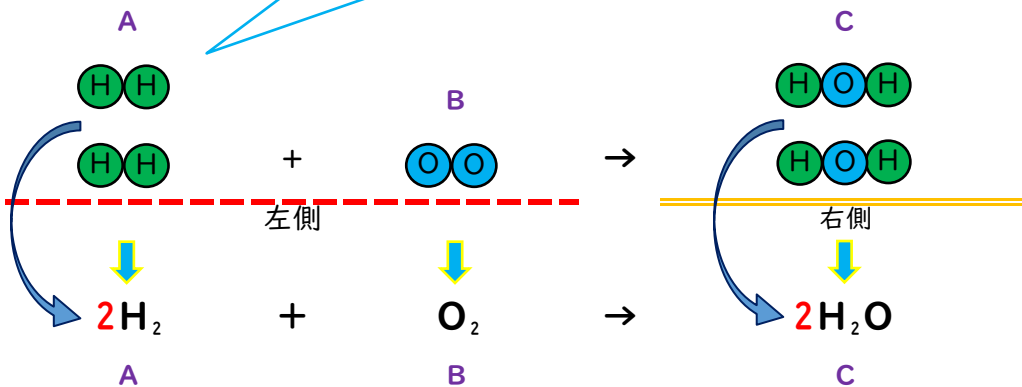
左側と比べ右側の原子の数で足りないところを増やす。
合っていればステップ4へ



水素が足りないのでAを2倍する。

◆ ステップ4

右側と比べ左側の原子の数で足りないところを増やす。
合っていればステップ5へ



◆ ステップ5

ステップ1で書いた化学式に
係数を加えれば完成。